

＜ご提供したい事柄＞

＜訪問型＞

おっぱい相談 おっぱいの手当て 母児の全身状態のチェック 育児相談
赤ちゃんの体重測定 育児に関する公共及び民間の制度施設等の情報提供
他、ご要望により対応

- 例) 掃除、片付け物、洗い物、買物 etc
- 例) 育児用品の選び方と使い方

対象:産/生後0~12カ月の母児
約2時間、助産師1名がお宅に伺います。



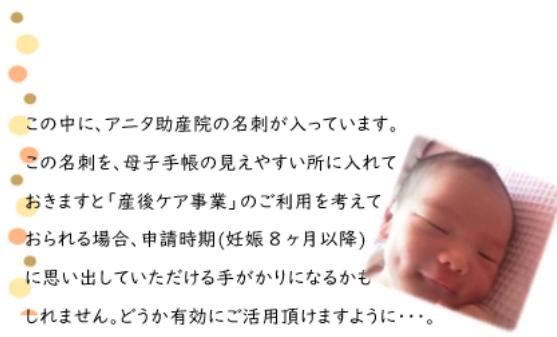
＜日帰り型＞

お母さん的心身の休息 おっぱい相談及びおっぱいの手当て
育児相談及び育児技術の習得 赤ちゃんのお風呂 赤ちゃんのお守り（適宜）
育児に関する公共及び民間の制度施設等の情報提供

- おいしい（自称）昼食
 - 他、ご要望により対応
- 例) 全身マッサージ、バーユエステ 産後回復運動実技
例) 育児用品の選び方と使い方(お手持ちの品ある方は、ご持参ください)
持参するもの：母子健康手帳、紙オムツ ベビー着替え一式
人工乳使用の場合(粉ミルク・哺乳瓶・ゴム乳首)

対象:産/生後0~12カ月の母児

午前10時から午後4時までアニタ助産院に。



＜宿泊型＞

お母さん的心身の休息 おっぱい相談及びおっぱいの手当て
育児相談及び育児技術の習得 育児用品の選び方と使い方
育児に関する公共及び民間の制度施設等の情報提供
産後の回復運動実技 全身マッサージ バーユエステ ご希望により鍼灸療法

(※入院日数によりできない場合もあります)

- 赤ちゃんのお風呂(毎日) 赤ちゃんのお守り(適宜)
- おいしい(自称)3食(7:00・12:00・19:00)
- おやつタイム(10:00・15:00)
- 母パジャマ・児衣類、シャンプー・ボディソープ等当院備品利用可
- 入院中の洗濯(私物含む)致します
- 持参するもの：母子健康手帳 紙オムツ ベビー着替え一式

人工乳使用の場合(粉ミルク・哺乳瓶・ゴム乳首)

出産した院を退院してからの7日間を、休息と回復をはかりながら、母と子2人の間でおっぱいのリズムをつけ、ゆったりと『赤ちゃんと楽しく暮らす方法を身体で覚える』日々にしませんか。

1母児1個室です。

どんなオプションも
追加料金は不要です。

予約のお電話の時に
ご相談やご希望をお知らせください。



<耳寄り情報>

かねてよりお話してきた提案を採用下さった
自治体があり、助産師がお宅を訪問し、休息、
おっぱい、育児技術、掃除、洗濯、買物、調理
等色々お手伝いをするという産後ケアも始ま
ります。時間は午前10時から午後4時まで。
これから多くの自治体に広がりますように

赤ちゃんがぐずって泣き続けたとき、どうしたらいいの？

夫が夜不在(出張・夜勤)で、まだ赤ちゃんと2人だけは不安。

赤ちゃんがぐずつて休憩して気持ちを切り換える。

赤ちゃんと上の子の暮らしを始める前に色々知っておきたいけれど。

夫が産休・育休取りにくく、退院してすぐワンオペ育児が始まる。

身体を休め、体調を整えてから日常活動を始めたいが難しい。

ご予約の電話は、お早めに。

ご予約・相談は、**090-9774-6722**(竹内)へ。
ご利用前の施設見学もできます。
キャンセルはご利用2日前の10時までの連絡にご協力ください。

産後ケア事業(委託)のご案内



新しいいのちとの出会いから、赤ちゃんとの日常生活に入る前に実家に帰っているようにくつろぎながら、母乳のリズムを赤ちゃんと一緒に立ち上げ、専門職からの世話を受け、育児の手ほどきを受け、育児に慣れていくという贅沢な時間を1週間ほど持ちませんか？

産後ケアにはいろいろな利用の仕方があります。

希望すればどなたでも利用できると、私は理解しています。

国や自治体が行う産後ケア事業により、皆さんの個人負担額が少ない形でこの時間を持つことが出来るようになりました。

利用できる内容や利用料等々は自治体によって異なります。まず、お住まいの市町村担当窓口にお問い合わせください。竹内 喜美恵

アニタ助産院



< 父合宿スケジュール >

アニア助産院 令和5年8月現在

1. 時間 : 午前10時～翌日午前10時

2. 基本事項 : 3食(12時～19時～翌7時)

シャワー浴あり

寝具付き

1泊2日 24時間で5,000円(全額自己負担)

3. 実施事項 : 児の沐浴見学、翌日沐浴実施

おむつ替え

子守り

抱っこのかし方

あやし方

赤ちゃんとの遊び方

抱っこひも・おんぶひも etc.道具の使い方

添い寝

料理。玄米の炊き方、

調理一品(2択)

① 5分でできる1品

② だしからつくる味噌汁

4. 坐学 : おっぱいのリズムと変化(今後も含めて)

股関節脱臼について

生理的黄疸について

授乳期の食材選びについて

予防接種について

上の子どもの関係について

《父合宿 ささやかな条件》

産後ケア入院を父・母・児の3人で一緒に1泊2日～のご希望は、少々無理があり、お受けできません。

産後ケアは、

母子両の状況を整えることが第一です。

『母児が先行して歛泊後、父合宿』という現在の形でこれからもやらせて頂きたいと存じます。

条件付きでごめんなさい。

お父ちゃん、一緒に頑張りましょう！

